

全国に先がけ掛川で始動

県西部の新中1生対象 音楽、演劇など分野に

地域部活の1年間の様子を、演劇によって表現する浜松南高の生徒



新時代の課外活動への挑戦と銘打って実施されるこの「地域部活」は、掛川市など県西部を主な活動エリアに、子どもたちが音楽を中心とした地域文化に触れる機会の提供を行っている「ふじのくに文教創造ネットワーク」＝本部掛川市、齊藤勇理事長が立ち上げた。現状の中学部活にはないジャンルである音楽(合唱中心)・演劇(ダンスも含む)・放送(主に朗読やアナウンス)が内容で、掛川市の美惑ホールを拠点に4月から活動を始める。

教員の働き方改革への対応などを見直しが進む活動の新たな形態として、音楽・演劇・放送をジャンルとする文化部活動を校外で行う「地域部活」が今春、全国に先がけて県西部の中学1年生を対象に始動する。4日には活動拠点となる掛川市の美惑ホールで、新しい取り組みを紹介するスターティングセレモニーがあった。

学校外で行う「地域部活」

新しい部活のあり方提案

掛川、菊川、袋井、磐田、浜松、森の県西部5市1町に住み、4月に入学予定の新中学生1年生で、部員30人の一時募集を今月23日まで実施中だ。活動日は週末を含む週3回を予定し、平日は美惑ホールでレッスン、土曜日は高校などに出かけて体験・交流を積み移動教室を行うという。

指導陣は芸術監督に佐藤真澄さん(掛川西高音楽教諭)を迎えるほか、放送指導は堤腰和余さん(朗読家)、演劇指導は横山央さん(SPAC俳優)らが担当。さらに、特別講師として長尾春花さん(バイオリン奏者)、池谷貴恵子さん(電子オルガン奏者)らの名も上がり、各分野に地元ゆかりのアーティストが配置された。

入部者は複数のジャンルを順番に体験しながらこれらの指導陣からレッスンを受け、中学、高校の6年間で興味のあるジャンルへの関心をさらに広げたり力量を伸ばしていく。

また、その間にはふじのくに文教創造ネットワーク主催のステージに出演してプロのアーティストと共演する形で活動成果の発表も行う。実演の経験も重ねながら子どもたちの可能性を育む計画だ。

地区 掛川北版3月発売
住宅 予約特典千円引 3月9日締め切り

△の趣旨説明に続いて講師たちと浜松南高生徒による地域部活の活動の様子を示す演劇が上演され、新たな部活スタイルへの賛同や参加が呼びかけられた。



飛び出そう校外へ!!



発行人 戸塚 猛 実
 発行所 郷土新聞社
 掛川市中央2丁目8番5号
 ☎ 0537-24-0551代
 FAX 22-0155
 発行日 毎週金曜日
 定価月885円1年前納9600円

合
まつ忠
 寛政二年創業初代升屋忠次
 掛川市仁藤町3番地の1
 TEL. 22-5225

新作
振袖展
 -実施中-